



## 自転車を積める路線バス:函館バス/宗谷バス

**函館バス「サイクリングバス」**

- ・自転車を積める路線バス 停留所15箇所
- ・江差～函館間の往復2便 土・日・祝日に運行
- ・貸し切りにも対応
- ・バス運賃+自転車積載料金500円
- ・車内後方に10台駐輪場所、11台～手で保持
- ・固定ベルトでレールとハンドルステムを固定

・函館大沼プリンスホテル・函館バスが運行する「サイクリングバス」大沼線運行に合わせて、**函館大沼プリンスホテルが「サイクリング歓迎日帰りパック、ご宿泊プラン」**を販売。

販売期間：  
2019年8月4日(日)～10月27日(日)  
・日帰りプラン：  
2019年8月4日(日)～10月27日(日)日曜日限定  
・宿泊プラン  
2019年8月4日(日)～10月27日(日)土・日曜・祝日のみ



2019/8/29

日本風景街道コミュニティ 富内 窓\_自転車利用環境向上会議

## まとめ：道内に世界自然遺産と6つの国立公園 サイクルツーリズムの適地である 潜在的可能性を生かす受け入れ態勢作り促進

- ・サイクリングルートのネットワーク化
- ・広域ルートにステージ・拠点を設定
- ・ゲートの受け入れ機能強化
- ・宿・飲食など観光関連サービスと連携
- ・公共交通と連携  
全欧サイクリングルート網  
“ユーロヴェロ (EuroVelo)”は  
鉄道との連携を最重視



2019/8/29

日本風景街道コミュニティ 富内 窓\_自転車利用環境向上会議

# 北海道の自転車利活用に向けた取組

誰もが安全・快適で楽しく自転車を利用できる  
『感動！自転車北海道』の取組

## 北海道

### I 自転車の魅力を生かした多様なサイクルスタイルの実現

#### 知る 使う

自転車を持つ幅広い魅力や価値を生かし、生活の様々なシーンで利用されるよう、自転車を活用した多様なライフスタイルなどについて普及啓発を実施

#### 自転車利用促進に関する普及啓発・活用の推進

『環境に◎観光に◎健康に◎もっと自転車 北海道』キャンペーン



キャンペーン  
イメージポスター



ビギナー女性を対象とした  
体験ライド

#### 自転車利用環境の整備の推進

自転車・自動車がお互いを思いやる道路環境を目指す『フレンドリーロード北海道』キャンペーン



「フレンドリーロード北海道」  
ステッカー



ポロケルと連携した  
普及啓発

### III サイクルツーリズムの推進

#### 楽しく 快適

雄大で豊かな自然や涼やかな気候など、本道の各地域の優位性を生かしながら、北海道ならではのサイクルツーリズムを推進

#### 国内外のサイクリストの誘客

来道外国人観光客の増加を目指し、サイクリングが盛んな台湾等に対し、戦略的なPRを展開



台湾：100kmコースオンリーの  
ライドイベント



シンガポール：  
カーフリーサンデー2018

#### 北海道の特性を生かしたサイクリング環境の創出

・サイクリング周遊拠点の整備等に対する支援  
・サイクルイベントに対する支援



サイクリングラック等の  
設置による周遊拠点化



サイクルイベント  
に対する支援



交通事業者と連携  
した輸送方法の検証

#### 自転車振興のキックオフ

- H30.4「北海道自転車条例」の施行  
自転車の活用及び安全な利用の推進に関する施策を総合的に推進
- H31.3「北海道自転車利活用推進計画」の策定  
条例の趣旨を踏まえ、幅広い分野にわたる自転車関連施策を一体的に推進

令和元年は、  
**北海道  
自転車元年**

#### 【計画がめざす姿】

誰もが安全・快適で楽しく自転車を利用できる『感動！自転車北海道』の実現

#### 【計画推進の視点】

- ・条例が目的として掲げる環境負荷の低減や道民の健康増進、サイクルツーリズムを通じた観光の振興等を推進
- ・自転車を「知る・使う」、「安全・安心に利用する」、「楽しく・快適に利用する」の3つの視点を設定

I 自転車の魅力を生かした多様な  
サイクルスタイルの実現

II 自転車を安全で安心に利用する  
ことのできる環境の構築

III サイクルツーリズムの推進

#### 3つの展開方向

### II 自転車を安全で安心に利用することのできる環境の構築

#### 安全 安心

全ての人が、交通ルールやマナーなどを遵守し、誰もが安全かつ快適に自転車を利用できる環境の整備を推進

#### 交通安全教育の推進・損害賠償保険等への加入

- ・交通安全教室の開催など、交通安全教育の推進
- ・保険加入の必要性に関する普及啓発



自転車シミュレーター



保険加入義務化チラシ

#### 自転車利用環境の整備の推進

道路標識の設置や適切な路面表示（矢羽根型）など、自転車利用環境の整備



自転車ネットワーク計画推進  
に対する支援（旭川市）





Biei River  
「美瑛川・青い池サイクリングコース」  
をサイクリング  
2017年10月1日

かわたび北海道～美瑛川地区かわまちづくり～

「世界の北海道」を目指して  
—北海道総合開発計画—

- ・堤内側の河川区域に余裕がある箇所を活用して国が盛土を実施し、町が多目的スペースとして上物を整備。サイクリング中の休憩所などのほか、各種イベント等に活用する計画です。
- ・また、サイクリストを美瑛川沿いのサイクリングコースから美瑛川と並行する道道沿いのレストランやカフェ、農産物直売所へ呼び込むためのアクセス路を美瑛町が整備し、これらの利用を促進することによる地域活性化の取り組みを目指しています

【整備内容】  
1. 道の駅「美瑛川」の整備  
2. サイクリングコースの整備  
3. 道の駅「美瑛川」の整備

【整備効果】  
1. サイクリングコースの整備により、観光客の増加が期待されます。  
2. サイクリングコースの整備により、観光客の増加が期待されます。

【整備費用】  
1. 道の駅「美瑛川」の整備  
2. サイクリングコースの整備  
3. 道の駅「美瑛川」の整備

【整備期間】  
1. 道の駅「美瑛川」の整備  
2. サイクリングコースの整備  
3. 道の駅「美瑛川」の整備

【整備担当者】  
1. 道の駅「美瑛川」の整備  
2. サイクリングコースの整備  
3. 道の駅「美瑛川」の整備

美瑛町の外国人宿泊人数(人)  
近年、大幅増加!!  
上川管内訪日外国人宿泊人数(北海道 上川総合振興局 ホームページ)

かわたび北海道～名寄川地区かわまちづくり～

「世界の北海道」を目指して  
—北海道総合開発計画—

- ・名寄市及び下川町では、両市町のまちづくり等と連携を図ることを目的に、平成29年3月に「名寄川地区かわまちづくり計画」を策定しました。
- ・名寄川やサンルダムの空間においてサイクリングや散策などに活用できるよう、管理用道路や休憩施設等を整備するとともに、周辺の観光、温泉・宿泊施設等との連携して、名寄、下川市街地間や各市町の観光拠点間の周遊性の向上による観光振興の促進を図る取り組みがスタートしました。

事業対象範囲(名寄川、サンルダム)  
サイクリングや散策などの周遊コース  
観光資源

名寄市  
下川町

ネットワークイメージ

関係者による現地試走状況(第1回～第3回)  
第1回WGの様子

かわたび北海道～石狩川流域圏におけるサイクリングルート～

国土交通省

- ・石狩川流域圏会議は、石狩川流域の全46市町村長が一堂に会して意見交換する会議で、流域の総合的な発展に資することを目的にH23年に設立しました。
- ・取組のひとつとして、サイクルツーリズムの推進による流域の観光振興を推進しています。
- ・層雲峡から石狩川河口に至るサイクリングコースが、「石狩川流域圏コース」として、北海道のサイクルツーリズムの推進に向けた検討委員会が設定した全道5つのモデルルートの一つに位置づけられました。

石狩川流域圏ルート  
ルート全長 約430km  
起点: 層雲峡  
終点: はまなすの丘公園  
約430km  
(層雲峡～290km、旭川空港アクセス:20km、新千歳空港アクセス:170km、新千歳空港アクセス:100km)

石狩川河口  
旭川市  
旭川空港  
層雲峡  
大雪山  
礼部市  
新千歳空港  
旭川～旭川空港  
旭川～旭川空港  
礼部市～新千歳空港  
新千歳空港

平成30.7.21、石狩川流域圏ルート走行会の様子  
サイクリングマップ検討の様子

かわたび北海道 河川を軸としたかわたびの提案(十勝川の事例)

- ・専門インストラクターがボートに同乗して、雄大な十勝川を下りながら川の中からの非日常的な風景や野鳥を観察。
- ・十勝の食材を中心とした野外ランチを堪能した後、マウンテンバイクで林の中を滑走。途中、展望台から十勝平野を流れる十勝川を眺望。
- ・自然に包まれた宿で地元食材の夕食後、ナイトハイキングを楽しみ、早朝、鳥のさえずりを聞きながらフィッシングを満喫。

十勝川  
帯広地区かわまち  
札幌川  
十勝川中流地区かわまち

ナイトバイク  
宿  
川から上陸(食)  
帯広発祥の軌跡  
500万年前の軌跡  
野鳥観察  
黒曜石拾い  
札幌川と十勝川の流層

通称: フシのなる木  
ライド  
フライト

かわたび北海道 その他、既存の川を感じるイベント(帯広の事例)

TOKACHI NIGHT RIVER CRUISING  
帯広の川を夜に楽しむイベント  
帯広の川を夜に楽しむイベント

ふるにれカフェ  
湖沿いの川底を歩く、リバートレッキング  
白根の様子  
サマーウォッチング  
十勝川ワシクルーズ  
SUP+川釣りデイキャンプツアー

かわたび北海道ホームページ

「世界の北海道」を目指して  
—北海道総合開発計画—

かわたびに  
でかけよう!  
本道っておもしろい!を  
まんまです。初めての情報サイト!  
水辺で乾杯!に合わせてOPEN!!  
http://www.kawatabi-hokkaido.com/

かわたび  
ほっかいどう



2017年  
稚内市・稚内商工会議所・稚内信用金庫・観光関係者  
第2回スイス視察

2015年  
宗谷シーニックバイウェイ  
スイス視察

宗谷バス株式会社



積載の工夫

1DAYバスとの併用で乗降場所も自由に

車いす席のスペースに自転車を積載

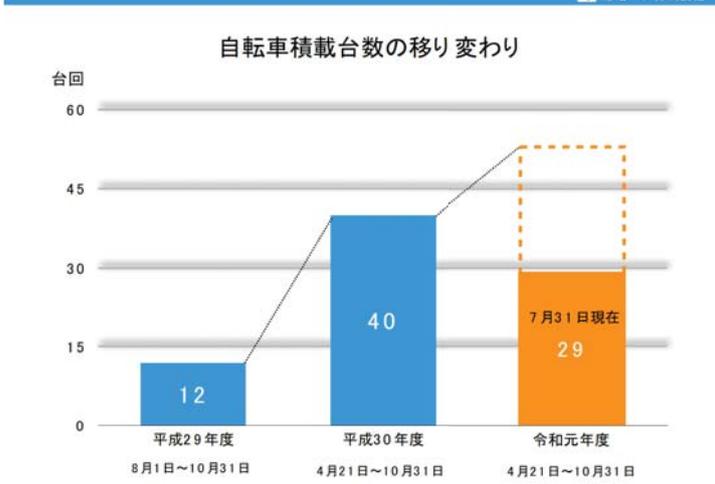
車両の前面・側面にマークを掲示

安全確保のための道具

ドライバーの負担軽減とインバウンド対応で英訳の説明書を設置

ノンステップバスの導入

宗谷バス株式会社





スイス連邦  
ヴァレー州  
ツェルマット



観光カリスマ  
山田桂一郎 氏  
JTIC SW ISS 代表

スイス・モビリティ  
モーターやガソリンなどを使用しないで人力による自然に優しいアクティビティ。ハイキング・サイクリング・カヌーなどで移動を楽しむ。



きた北海道の自然を満喫する手段

宗谷シーニックバイウェイ  
天塩川シーニックバイウェイ

最北を目指して

宗谷本線で鉄旅

旭川空港

天塩川でカヌー

グランピング

稚内空港

北海道の最北端への旅 現地集合

てっぺんライド  
**TEPPEN-RIDE 2018**

3泊4日 旅行日程:2018年  
9月22日(土)~25日(火)

●集合/旭川駅 解散/稚内駅 ●募集人数/20名  
●最少催行人数/5名

天塩川流域ミュージアムパークウェイと宗谷シーニックバイウェイルートの連携! **第二弾!**

地域初! 地域発!

自転車&カヌー&列車に乗って遊びながら宗谷岬へ

**R3モニターツアー**

~モニター参加者募集~

実施期間:2018年 9月22日(土)~24日(月・祝)

手つかずの美しい自然風景が残る日本最北端エリア

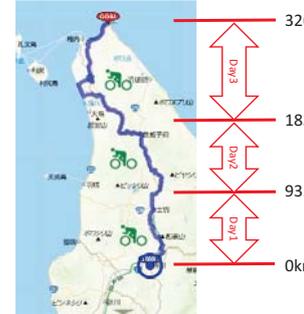
北海道の最北端への旅 現地集合

てっぺんライド  
**TEPPEN-RIDE 2018**

3泊4日 旅行日程:2018年  
9月22日(土)~25日(火)

●募集人数/20名  
●最少催行人数/5名

旅行費:総旅行費約31500円



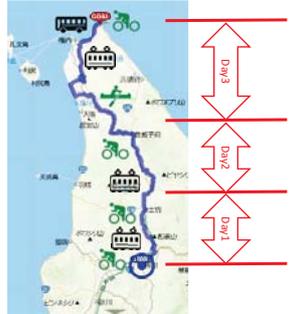
天塩川流域ミュージアムパークウェイと宗谷シーニックバイウェイルートの連携!

地域初! 地域発!

**R3モニターツアー**

実施期間:2018年 9月22日(土)~24日(月・祝)

募集人数:20名  
最少催行人数:5名  
旅行費:5,000円





# Rail&Cycling

旭川から稚内の各駅にレンタル自転車を用意



提供: FDA



天塩～抜海線 (オロロンライン)



公共交通機関との連携で、  
ストレスフリーなきた北海道の旅を。